

平成 27 年度 焼津市自治基本条例 第 3 回推進委員会

平成 27 年度 焼津市自治基本条例まちづくり市民集会 第 6 回実行委員会 会議録(要旨)

日 時 平成 28 年 2 月 8 日(月) 18:30～20:30

会 場 市役所会議室等 203 号室

出席者 委員長 今井 邦人

副委員長 関 富美子

委 員 大石 智之

委 員 岡村 功代

委 員 川村 直美

委 員 近藤 征夫

委 員 古川 譲治

委 員 松永 哲雄

事 務 局 杉本 弘行 (市民協働課長)

事 務 局 東出 隆之 (市民協働課 市民協働・男女共同参画推進担当 主幹)

事 務 局 太田 大介 (市民協働課 市民協働・男女共同参画推進担当 主査)

議 事

1 平成 27 年度まちづくり市民集会の振り返りについて

(1) 各委員からの感想

(近藤委員)

- ・行政の資料が細かすぎた。
- ・議会からは、もっと具体的な紹介がほしかった。
- ・若者の発表は非常に良かった。次回は若者どおしの発表を考えても良いのでは。

(松永哲委員)

- ・話題提供者の服部さんを選んで良かった。
- ・焼津の基幹産業である水産業に一生懸命取り組んでいる人がある。
- ・みんなで話し合う時間がもっとほしかった。

(松永友委員)

- ・行政の話が長くなったため、メインの話し合いの時間が少なくなってしまった。時間管理をしっかりとやりたかった。
- ・議員が話し合いに入り、議員への要望になってしまわないか心配していたが、フラットな話ができ良かった。

(古川委員)

- ・話し合いの時間が少なくて残念だった。語りつくせなかった。来年は見直したい。

(古川委員)

- ・話題提供者 3 人の話が、今回のテーマ『縁』とつながりで育む「住み続けたい焼津」とマッチしていて良かった。

- ・ P I（条例策定時に行った意見交換会）の時は要望的な意見が多かったが、今回は、「こうしていきたい」という話で良かった。

（吉田委員）

- ・ 高校生の話がすごかった。
- ・ 若者の意見を聞いて、それを生かしていく、若者を動かしていくことが大事。
- ・ 議員が熱心に話を聞いてくれて良かった。
- ・ 意見交換は時間が足りなくて、個々の意見を引っ張り出せなかったのが残念。

（岡本委員）

- ・ 意見交換はシャッフルもあり、時間がなかったので話がまとまらなかった。
- ・ 若者が引っ張ってくれていてうれしい。
- ・ 内容が盛りだくさんすぎたかなという印象。
- ・ 次回は開始時間を早くして、全体の時間を長くすることも考える必要があるのでは。

（河村委員）

- ・ 当日は司会で時間との戦いだった。
- ・ 若者の事例発表が良かった。
- ・ 発表者の4人には、次回実行委員会に入ってほしい。
- ・ 自分の意見をあまり言わない市民協働推進員がいた。もっと積極的に意見を言ってほしかった。

（今井委員）

- ・ 市の職員も自分の意見を言ってほしい、みんなが対等に話し合ったらいい、との思いから、あえて協働推進員の役割をきっちりと決めなかった。

（岡村委員）

- ・ 当日は出席できずに残念。盛況で良かった。
- ・ 推進委員として、自治基本条例を見届けたい。自治基本条例をどうしていくかを推進委員会で議論したかった。

（大石委員）

- ・ 当日は出席できずに残念。
- ・ 次期総合計画のあり方検討会でも自治基本条例が関係してくるので、その場でも発言していきたい。
- ・ 色々な人から、服部さんの発表が良かったと聞いている。服部さんの話若い人が共感してくれた。水産業にもプラスになる。私自身も前回発表できてとてもいい経験になった。
- ・ 議会からの報告が固すぎたという感じがある。
- ・ 行政や議会からの情報提供はできるだけ圧縮して、その分グループ会議を充実させるほうがいい。

（関委員）

- ・ 次回も実行委員会形式でやりたい。新しいメンバーも入れていきたい。
- ・ 実行委員の集合時間をもう少し早くして、みんなで準備してもよかったのでは。
- ・ それぞれがカバーし合ってきた。
- ・ 会場の配置図があって良かった。
- ・ 時間が足りなかった。結果として欲張りすぎたなという感じ。「若者」に絞ったほうが良かった。

たかもしれない。

- ・お菓子はあまり手を出さない。味噌饅頭が好評だったので、次回は味噌饅頭を一つずつでもいいのでは。
- ・グループ討議は時間が足りなかったが、楽しかった、また参加する、という意見がたくさんあって嬉しかった。
- ・会場で議員と県大生がメールのやりとりをしていた。つながりが縁をつくった、非常にいい事。

(議会事務局：片瀬)

- ・今回は、議会も主催者として入らせていただいた。
- ・議員も参加した 20 人がすべてのテーブルに議員が入った。当初は、議員への要望とならないか心配していたが、実際は積極的な意見交換ができ、議員からも良かったという意見が多かった。次回も積極的に参加したい。
- ・時間が足りなかったので、意見交換は1部制でも良かったのではないか。
- ・次回は、時間延長というより、時間内で終わるように中身を考えたらどうか。

(関委員)

- ・議員には今後も主体的に参加してほしい。

(市民協働課：太田)

- ・発表者の感想

「服部さん」…市民の一人として市を考えることができたのはとても良かった。また、参加したい。

「桑原さん」…自分の生き方を振り返る貴重な機会となった。

「土肥さん」…100人を超える市民や議員が参加し議論をして感動した。

「岡村さん」…焼津の人は熱い想いを持っているとわかった。

(岡本委員)

- ・意見交換の時間が足りなかった。メンバーの入れ替えをしなければならないか。

(今井委員)

- ・できるだけいろいろな人と話をしてほしかったので今回はこだわった。
- ・次回は時間を延ばすより、中身を考えたほうが良いのかなと思う。初めての人もいるので、全体の時間は3時間位がいいと思う。
- ・今回は、参加者がフラットな形で意見交換ができた。
- ・自治基本条例を感覚で感じてくれた。まず、体感する、具体例で理解していくことが大切。

(関委員)

- ・地域活動に繋げていければいいと思う。

(2) 来年度に向けて

- 前半(話題提供)と後半(ワールドカフェ)の時間のバランスは、1:2 ~ 1.5:2 くらいが良いのではないかと。場合によっては多少の時間延長も。
- 話題提供者は人選が大切。
- 今回は、市民の割合が少なくなかったか。議員が各テーブルに入ると20テーブルはいい数。1テーブル7人で140人。一般の参加者を増やしたい。高校生に参加してもらってもいいの

ではないか。

- 実行委員とサテライトキャンパス職員との話し合いの場をつくっても良いのではないか。若い人と語り合う場を設けたらどうか。実行委員会をサテライトキャンパスでやったらどうか。

2 平成 28 年度まちづくり市民集会の開催について

(1) 開催日について

- ・現在の推進委員の任期が、平成 28 年 12 月 15 日まで。
- ・市長選挙が、平成 28 年 11 月末頃～12 月末頃に予定されている。
- ・議員にも参加してもらうためには、議会開催中ははずしたい。
- ・10 月中～下旬は公民館まつりが開催される。
- ・今回より多数の参加者を見込むため、会場は焼津文化会館小ホールが望ましい。

等を考慮すると、

【開催日】 平成 28 年 10 月 9 日（日） 13:15～16:15

【会 場】 焼津文化会館小ホール

として準備を進めたい。

(2) 実施体制について

- ・今回と同様に、「実行委員会形式」で実施する。
- ・開催までに 5 回程度実行委員会を開催する（今年度と同じ）。第 1 回は 5 月の連休明け位に開催する。
- ・実行委員会には、土肥さん、服部さん、桑原さんにも参加してほしい。
- ・実行委員会の人数は 20 人位を目安に。
- ・いずれは世代交代を。

3 平成 28 年度焼津市自治基本条例推進委員会の開催について

- 第 1 回推進委員会を 4 月中に開催する。日時は後日調整。
- 自治基本条例の推進・見直しについて進めていきたい。